

# 再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：道路局 地方道・環境課

担当課長名：禰屋 誠

事業名	主要地方道 <small>はちのへかんじょう</small> 八戸環状線		事業区分	地方道	事業主体	青森県
起終点	自：青森県八戸市大字糠塚 至：青森県八戸市大字中居林			延長	1.9 km	
事業概要	主要地方道八戸環状線は、八戸市市川町を起点とし、東北縦貫自動車道八戸線八戸北IC・八戸ICを経由して重要港湾八戸港へ至る都市内4車線環状道路である。糠塚工区は、八戸市街地の騒音等沿道環境の改善、八戸IC・八戸港や三次救急医療施設（八戸市民病院）へのアクセス向上を目的としている。					
H9年度事業化	S45年度都市計画決定 (H11年度変更)	H9年度用地着手	H10年度工事着手			
全体事業費	93億円	事業進捗率	64%	供用済延長	0.0 km	
計画交通量	20,800台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 4.3 (残事業) 11.7	総費用 (残事業)/(事業全体) 35/95億円 事業費：33/93億円 維持管理費：2/2億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 410/410億円 走行時間短縮便益：423/423億円 走行費用減少便益：-13/-13億円 交通事故減少便益：1/1億円	基準年	平成17年	
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境の改善・保全（隣接する国道で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある）</li> <li>物流効率化の支援（東北縦貫自動車道八戸線 八戸IC、重要港湾八戸港へのアクセス向上が見込まれる）</li> <li>安全で安心できるくらしの確保（三次救急医療施設八戸市民病院へのアクセス向上が見込まれる）</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	八戸市及び三八地方土木振興会から、都市計画道路3・3・8白銀市川環状線（主要地方道八戸環状線）の整備促進について要望（平成17年7月4日）を受けている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地については、すでに事業対象面積の約9割（H17末）で取得を完了しており、工事については、計画延長の約2割（H17末）の区間で工事着手している。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業進捗に係わる問題はなく順調に事業を進めており、整備効果が早期に発現されるよう、今後も工事促進を図ることとしている。					
施設の構造や工法の変更等	材料単価が経済的な、再生材の活用を図る。（再生アスファルト合材等）					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図						

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。